



くしろ市議会だより

2022年
2月
No.73

News from Kushiro City Assembly

発行／釧路市議会
編集／議会広報特別委員会
釧路市黒金町7丁目5番地

TEL 31-4581 FAX 23-7679
メールアドレス
gi-gikai@city.kushiro.lg.jp

URL ホームページ
https://www.city.kushiro.lg.jp/shigikai/index.html



フェイスブックページ
https://www.facebook.com/kushiroshigikai



議会日程

10/15

議会広報特別委員会

11/25

議会運営委員会

11/29

石炭対策・関連エネルギー調査
特別委員会
都心部市街地整備特別委員会

12月定例会(会期10日間)

12/1

本会議
市政報告
提案説明
質疑・一般質問

12/2,3

本会議
質疑・一般質問

12/6~8

予算決算常任委員会分科会/
各常任委員会審査

12/8

議会広報特別委員会

12/9

各常任委員会審査

12/10

民生福祉常任委員会
委員会採決
本会議
委員長報告
採決

12月臨時会(会期1日間)

提案説明
予算決算常任委員会/
民生福祉分科会審査
委員長報告、採決

次回の2月定例会は、
2月25日(金)
午前10時から
開会の予定です。

※議会傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染症防止対策として「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「傍聴席での間隔を空けた着席」にご協力をお願いいたします。

12月定例会の概要

12月1日(水)に開会した釧路市議会令和3年第5回12月定例会は、12月10日(金)に10日間の会期を終え閉会しました。

開会日の冒頭、市長より「新型コロナウイルス感染症への対応」、「北海道太平洋沿岸における赤潮被害への対応」、「旧日本銀行釧路支店利活用に係る提案募集の結果について」、「釧路都心部まちづくりフォーラムの開催」などについて市政報告がありました。

本会議の質疑・一般質問では、13人の議員が登壇し、新型コロナワクチン接種証明書の発行対応、赤潮被害に対する支援策、フェリー就航誘致などに関する質問があり、多岐にわたり議論が交わされました。また各委員会においては、補正予算のほか、それぞれの所管事項についての審査を行いました。(2・3面参照)

10日の本会議採決では、令和3年度一般会計および特別会計補正予算、地域優良賃貸住宅条例の一部を改正する条例、音別地域交流拠点施設の指定管理者の指定の件などの議案を原案どおり可決しました。(4面参照)

(文責 議会広報特別委員会 委員長 伊東尚悟)

12月臨時会を開会しました

12月28日(火)に開会した臨時会では、「子育て世帯臨時特別給付金」および「住民税非課税世帯等臨時特別給付金」の支給に関する補正予算を原案どおり可決しました。(4面参照)

議会報告会を開催しました

11月2日(火)から5日(金)までの間、市内4会場で議会報告会を開催し、91名の市民の皆さまにご参加いただきました。

報告会では、9月定例会での質疑・一般質問や、各委員会での審査内容を一問一答の形で紹介したほか、新型コロナウイルス感染症対策および日本製紙株式会社釧路工場に関する市の対応についての審査内容をまとめて紹介しました。

審査内容の紹介の後、参加された皆さまから、エネルギーをめぐる状況と石炭対策、旧日本銀行釧路支店の建物の利活用、公園の在り方、こども支援、森林環境譲与税の有効活用、阿寒丹頂の里エリアのリニューアルなどについての意見や質問がありました。

なお、意見交換の詳しい内容、使用したスライド資料、開催結果等をまとめた報告書を、市議会ホームページで公開予定です。ぜひ、ご覧ください。(下のQRコードから過去の開催分も含めてご覧になれます。)

議会報告会の様子(音別町行政センター)



議会報告会の開催結果の報告書はこちらのQRコードから→



このようなご意見等をいただきました

Q 議会で質問のあった事柄について答弁の内容だけでなく、その後どうなったか知りたい。(中央図書館)
A 議員個人で市政報告等を行っている者もあり、今後議論したい。

Q 議会報告会について、夜の時間帯や、土日の開催も検討してもらえないか。(コア鳥取)
A ご意見として承り、検討していきたい。(※12月8日の議会広報特別委員会でも協議しました。)

Q 都心部まちづくり計画の住民説明会について、阿寒、音別地域でも開催してほしい。(阿寒町公民館)
A 開催する方向で検討できないか、議会から担当課へ伝えたい。(※その後、担当課にて阿寒町と音別町での開催準備を整え、両地区の住民を対象に参加者の募集が行われましたが、申込みがありませんでした。)

会派略称説明

自政ク 自民市政クラブ

共産党 日本共産党議員団

公明党 公明党議員団

新創ク 新創クラブ

市民連合 市民連合議員団

新風 釧路に新しい風

本会議

質疑・一般質問

12月1日(水)～3日(金)

■今定例会では、13名の議員が登壇しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

12月1日(水)



自政ク
伊東 尚悟 議員



「避難施設としての小中学校に対するゼロカーボンへの取り組みを」

問 ※1 ゼロカーボンへ向けて、避難施設である小中学校に太陽光パネルと蓄電池の設置を進めるべきと考えるが、見解を示してほしい。

答 現在、小中学校および義務教育学校18校に太陽光パネルを設置している。太陽光パネルや蓄電池の設置については、脱炭素化や防災の観点からも大変有効であると考えていることから、関係部署と情報共有を図りながら、交付金の補助メニューや他都市の取り組み状況など情報収集に努めていきたい。



市民連合
板谷 昌慶 議員



「釧路港にフェリー就航誘致を」

問 防災時の緊急輸送、物資輸送の増強を考慮した上での釧路港へのフェリー就航誘致について、見解を聞きたい。

答 大規模災害等の緊急物資の輸送時においては、大量輸送が可能なフェリーは有益であり、また、観光客の交通手段の確保のためにもフェリー誘致は大変重要であると認識している。令和4年度には、釧路港の背後圏の関係企業を対象に貨物の需要量に関する調査を実施し、その結果を基に船会社等へ訪問を行い誘致に向けた取り組みを進めていきたい。



新創ク
大越 拓也 議員



「子どもと保護者への切れ目のない支援体制を」

問 中学校卒業で行政の支援が途切れるひきこもりリスクの高い生徒が、制度のはざまでも切れ目なく支援を受けられる体制を構築するため、例えば釧路商業高校をモデル校として、行政や小中高とどのように連携できるかといったことを検討していく場を設けるべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 子ども関係の施策と教育委員会というのは密接に関わっているため、義務教育終了後においても、市の関係部署、地域の関係機関等ともより連携を深め、地域全体で子どもへの支援をしっかりと進めていきたい。



共産党
西村 雅人 議員



「釧路火力発電所周辺における騒音改善策を」

問 10月24日に、釧路火力発電所において、市と締結している公害防止協定の基準を上回る81デシベルの騒音が発生した。これは協定違反であると考えられるが、見解を示してほしい。

答 公害防止協定における騒音については、突発的な要因により生じる音は対象外であり、このたびの事象は協定に反しているという認識はない。一方で、この騒音に対して苦情が寄せられており、地域住民が安心して生活していく上からも、事業者に対し、改善策の検討を要請しているところである。

12月2日(木)



公明党
松原 慶子 議員



※2 「避難所開設キットの導入を」

問 11月10日に阿寒川が氾濫危険水位に到達したことに伴い、周辺の地域に避難指示が出され、市内4か所に避難所が開設された。避難所運営や避難者の状況を見た上で、避難所ごとにマニュアルを作成し、避難所開設をスムーズに進めるための避難所開設キットの導入を求めるが、見解を聞きたい。

答 避難所開設キットは、市の避難所を開設する上で、参考になる部分が多くある。それらを今後のマニュアルや市独自の避難所開設準備等におけるソフト面の参考として役立てていきたい。



自政ク
大澤 恵介 議員



「新たな養殖事業について議論を」

問 水産業に関わる全ての方々の発展のため、釧路市長が会長を務め、経済界や水産業界の方も多く所属している「釧路市水産業対策協議会」に部会を立ち上げ、市における新たな養殖事業について議論すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 養殖事業を今後どう進めていくかは、生産者の意向が第一であると考えている。まずは水産業界と連携し、地域の特性を考慮した養殖の調査や研究に取り組むとともに、生産者と連携し、どのように進めていくのか検討していきたい。



共産党
工藤 正志 議員



「赤潮被害に対する市独自の施策を」

問 太平洋沿岸の赤潮による漁業被害の拡大が深刻になっており、釧路市の被害額は、概算で3億5千万円と聞いた。被害を受けた方々に、市として直接支援する施策を検討すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 赤潮被害については、今後、国や北海道の支援内容が正式に公表された後、関係機関と連携しながら、市としては必要な支援策を検討していきたいと考えている。まずは、国や北海道から示された支援内容の伝達や手続のサポートを進めていきたい。



公明党
河合 初恵 議員



「まちづくりと健康をセットにする取り組みを」

問 ※3 「富山市歩くライフスタイル戦略」を参考に、都心部まちづくりにおけるにぎわいを健康と結びつけるような健康ポイント事業が重要と考える。まずは実際に、市長が北大通を市民と歩きながら中心市街地の未来を語り合い、健康とにぎわい創出につなげてほしいと考えるが、見解を聞きたい。

答 富山市の脱車社会を中心市街地で築くというまちづくりの考え方は、当市と同じものである。都心部まちづくり計画のベースにあり、まちづくりと健康につながっていくものと考えている。

12月3日(金)



共産党
村上 和繁 議員



「支所の廃止方針の撤回を」

問 マイナンバーカードを持たない市民への大幅な行政サービスのカットになる支所の廃止方針を撤回するよう強く求めるが、見解を聞きたい。

答 支所の廃止については、コンビニ交付の開始が廃止検討のひとつであり、年々取扱件数が減少していることや、時代の変遷とともに支所の役割は果たされたということも総合的に判断し、廃止の方針を持つに至った。まずは、この方針を住民説明会においてしっかりと説明し、市民の皆さまからのご意見を丁寧にお聞きした上で、廃止の検討を深めていきたい。



公明党
秋田 慎一 議員



「新型コロナワクチン接種証明書の発行について」

問 ワクチン接種証明書の発行について、デジタル化も含めて市の対応を示してほしい。

答 11月24日に開催された国の自治体向け説明会では、12月中旬頃から二次元コード付き接種証明書の発行を行うことが示された。スマートフォンを持っている方は専用アプリとマイナンバーカードにより画面上で接種記録を見ることができるようになる。また、紙媒体での証明書については、健康推進課で発行を予定している。



共産党
梅津 則行 議員



「災害時の避難道路確保のため私道を公道にとの要請の受け止めは」

問 「災害時は避難道路としての横道が必要であるため、今後、私道を公道として使えるようにしてほしい」との愛国町内会からの要請に対する市の受け止めを示してほしい。

答 当該地区については、これまで道路整備要望を受けて、土地の移管等、地域一丸となったさまざまな協力のもと市道を整備してきた。今般の要望については、必要性は認識しているものの、市道としての整備に向けた課題解消には至っていないため、現時点では難しい。今後も課題解消に向けて地域の方と協議を続けていきたい。

用語解説

※1 **ゼロカーボン**
(自政ク 伊東議員)
二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの排出量を、森林による吸収分などと相殺して実質ゼロにすること。
カーボンニュートラルとも言う。

※2 **避難所開設キット**
(公明党 松原議員)
災害発生直後の混乱、人員不足時においても、誰もがスムーズに避難所を開設できるよう、避難所開設の行動手順書や掲示物等を収納した資材キット。

※3 **「富山市歩くライフスタイル戦略」**
(公明党 河合議員)
富山市が、歩いて暮らすことの多様な効果や、目指すべき将来像を明らかにし、歩いて健康に暮らす新たなライフスタイルを提案するなど、市民に「歩くこと」を促す施策・事業を包括的かつ全庁的に展開していくためのアクションプラン(実行計画)として策定したもの。

市議会ホームページで発言通告一覧をご覧ください。



新風 栗屋 剛 議員



「捕鯨と火力発電に関して、世界の論調に対抗できる基本認識を」

問 近時、捕鯨は高知能の鯨の権利等という視点から、火力発電は地球温暖化防止という視点から、世界的に風当たりが強くなってきたが、市がこれらを推進していく以上、世界の論調に対抗できるだけの確固とした理論的な基本認識を示すことが必要ではないか。

答 捕鯨については持続的に利用されるべきと主張してきており、科学的知見に基づく鯨類の資源管理に貢献する形で操業している。火力発電については、国の計画においても再生可能エネルギーの変動性を補う調整力として位置付けられている。



自政ク 草島 守之 議員



「赤潮被害を受けている方に支援の取り組みを」

問 赤潮により、ウニやサケのほか、その他の魚種にも被害が及んでいると考えられるが、これらも含めた被害の再調査について、どのように取り組みを進めるのか、見解を聞きたい。

答 これから始まる漁もあるため、現時点での全体の赤潮被害は見通せないが、今後も北海道の調査は継続されることから、地元の状況をしっかり国や北海道に伝えていく。また、国の緊急支援事業を活用し、必要になる支援について関係機関と連携し、検討していきたい。

用語解説

- ※4 **食育** (経済建設常任委員会)
さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること。
- ※5 **パラスポーツ** (民生福祉常任委員会)
障がいのある人たちが行うスポーツのこと。障がいの状態や程度に応じて、ルールや用具を工夫して実施するという特徴がある。
- ※6 **ポッチャ** (民生福祉常任委員会)
ヨーロッパで生まれた脳性麻痺などの重度の運動機能障がいのある人のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う競技。
- ※7 **カーボンサイクル** (石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会)
経済産業省が提唱している、二酸化炭素の再利用に向けた取り組みのこと。

委員会審査

今定例会では、予算決算常任委員会と3常任委員会および2特別委員会の審査を行いました。その中から主な審査内容をお知らせします。

予算決算常任委員会

酒巻 勝美 委員長

今定例会の予算決算常任委員会は、12月6日から8日まで各分科会において補正予算に関する審査を行い、10日に各分科会委員長から審査報告を受けた後、採決を行って閉会しました。

総務文教分科会の審査では、「二酸化炭素測定器の各学校への配置」や「新型コロナウイルス感染症対策に係る今後の予算措置」、「国の補正予算成立後の各給付金事業の進め方」のほか、「ふるさと寄附金の充当事業」や「公立大学事務組合運営費負担金に係る地方交付税措置」などについて質疑がありました。

また、民生福祉分科会の審査では、「新型コロナワクチン接種事業(3回目接種)」や「子育て世帯への臨時特別給付金の対象および通知方法」のほか、「原油価格高騰対策助成金支給事業の申請および周知」などについて質疑がありました。

総務文教常任委員会

三木 均 委員長

釧路市Webハザードマップ
「市民意見を反映し、内容の充実を」

「釧路市Webハザードマップは、災害時に情報を入手するツールとして非常に優れたものになると考えるが、災害発生時の状況変化のスピードに更新が追いつくこと、情報量の増加により更新に遅れを出さないことが課題ではないか。多くの市民にアクセスしてもらって意見を聞く機会を設けるなど、市民意見を反映し、より充実したものにしてほしい。」との質問がありました。

理事者は「サービスの情報量と情報提供のスピードについては、バランスよく進めたいと考えている。避難所開設情報のほか給水情報や充電場所など、さまざまな情報の提供について庁内各課と連携を図り、市民の要望がどのようなものであるかを見極めながら可能な部分から改善していきたい。」と答えました。

経済建設常任委員会

秋田 慎一 委員長

※4
釧路市食育推進計画の策定
「食育に関する取り組みの推進を」

「市においては『釧路市食育推進計画』を策定し、より効果的な食育の取り組みを推進することであるが、計画策定のメリットと具体的な取り組みについて聞きたい。」との質問がありました。

理事者は「これまで食育については、関係者それぞれが個別に取り組みを進めてきたところであるが、計画の策定を機に関係者が情報共有することにより、横断的な連携が図られることから、効果的・効率的な取り組みが可能になるものと考えている。また、食育に関係する分野が保健、医療、産業振興、教育など多岐にわたることから、庁内関係課や関係団体で構成される食育を推進するための新たな組織の設立について、検討していきたい。」と答えました。

民生福祉常任委員会

佐藤 勝秋 委員長

※5
釧路湿原全国車いすマラソン大会の見直し
「パラスポーツのさらなる推進に向けて」

「大会参加者数がピーク時より半減しているが、主要因はなにか。また今回、見直しに至った経緯や今後における市の考えについて聞きたい。」との質問がありました。

理事者は「参加者数の減少については、新たな選手の育成が難しいことや、選手の固定化および高齢化、またその多くが道外の選手であるため、大会日程等の事情により毎回の参加が叶わないことなどが主要因であると考えられる。参加者減少に加え、運営ボランティアの高齢化もあり、実行委員会にて安全な運営は困難であると判断し、見直しを行うこととした。今後は代替事業として、障がいの有無や年齢を問わずに楽しめるポッチャの大会を行う予定であり、パラスポーツの推進に新たな形で広く寄与していきたい。」と答えました。

石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会

月田 光明 委員長

※7
国の海外産炭国への炭鉱技術移転等研修事業の令和4年度予算について

理事者から、「釧路コールマイン株式会社等で実施される国の『石炭採掘・保安等に関する技術移転等事業』の令和4年度予算について、所管の経済産業省から今年度と同額の13億5千万円で概算要求されたことは、これまでの研修事業に対する取り組みなどについて、一定の評価をいただけたものと考えている。また、11月18日に釧路プリンスホテルにおいて開催した『石炭セミナー in 釧路』では、石炭フロンティア機構および釧路コールマイン株式会社より講師をお招きし、国のエネルギー政策やカーボンリサイクル技術、釧路コールマイン株式会社での取り組みなどについて講演いただき、約100名の参加者が石炭に対する理解を深めた。」との報告がありました。

都心部市街地整備特別委員会

大澤 恵介 委員長

※6
釧路都心部まちづくり計画
「フォーラム開催により、市民理解の促進を」

「『釧路都心部まちづくりフォーラム』の開催について、大勢の方に参加していただくために各団体へ協力要請するとともに、地域の将来を担う学生にも参加を呼びかけるべきだ。」との提案がありました。

理事者は「釧路商工会議所と連携しながら、市内の大学、専門学校その他さまざまな団体にポスターやチラシを配布し、フォーラムへの参加を呼び掛けている。また、ユーチューブにより、フォーラムの様態をライブで配信するので、直接会場に来られない方にも視聴していただけるよう、さらに声を掛けていき、釧路都心部まちづくり計画の市民理解促進につなげていきたい。」と答えました。

総務文教常任委員会〈市内視察〉

総務文教常任委員会では、12月9日(木)にGIGAスクールに係る取り組み状況について釧路市立釧路小学校を視察しました。

初めにタブレット端末活用の目的や事例などについての説明を受け、その後、3、4年生の授業でタブレットを使用している様子を参観しました。子どもたちは先生との対話の中で効果的にタブレットを使用しており、今後も、子どもたちの理解力向上や教員の業務量軽減などのために積極的に活用されることが期待できます。



【釧路市林活議連】森林整備等を手掛ける地元企業を視察

森林・林業・林産業の振興および地域の活性化に向けて各種事業を行う「釧路市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟」(全議員で構成)では、11月16日(火)に森林整備等を手掛ける地元企業「株式会社北都」の釧白抽出プラント工場を視察しました。工場内では地場産トドマツの枝葉から精油を抽出しており、この精油は消臭効果が高いことから、空気浄化剤などの原料として活用されています。また、残渣を全てリサイクルし廃棄物を無くす取り組みも進めており、地域の大切な資源を有効活用するとともに、地場木材の利用促進と林産業の振興につながることを期待できます。



令和3年第5回12月定例会審議結果

◎ 全会一致で可決となったもの(15件)

市 長 提 出 議 案			
予 算	令和3年度 一般会計補正予算(議案第97号)	条 例	手数料条例の一部を改正する条例
	令和3年度 動物園事業特別会計補正予算		市立音別認定こども園条例の一部を改正する条例
	令和3年度 病院事業会計補正予算		保育に関する条例の一部を改正する条例
	令和3年度 水道事業会計補正予算		国民健康保険条例の一部を改正する条例
	令和3年度 港湾整備事業会計補正予算		地域優良賃貸住宅条例の一部を改正する条例
	令和3年度 一般会計補正予算(議案第110号)		港湾施設管理条例の一部を改正する条例
	議 長 付 議 案	そ の 他	音別地域交流拠点施設の指定管理者の指定の件
選 任	予算決算常任委員会副委員長選任の件		
互 選	釧路公立大学事務組合議会補欠議員互選の件		

◎ 賛否が分かれたもの(1件)

○賛成 ×反対

市 長 提 出 議 案		議 案						
件 名	会派名〔()内は議員数〕	自政ク(8)※	公明党(5)	市民連合(5)	共産党(4)	新創ク(2)	新 風(2)	審議結果
条 例	病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	可 決

※ 自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。

令和3年第6回12月臨時会審議結果

◎ 全会一致で可決となったもの(1件)

市 長 提 出 議 案	
予 算	令和3年度 一般会計補正予算(議案第111号)

議員の辞職を許可

森豊議員(新風)から、11月30日付の議員辞職願が提出され、議長はこれを許可しました。この議員辞職に伴い欠員が生じた委員等の選任は次のとおりです。

- ・ 議会運営委員
松尾 和仁(新風)
- ・ 予算決算常任副委員長
粟屋 剛(新風)
- ・ 石炭対策・関連エネルギー調査特別委員
松尾 和仁(新風)
- ・ 釧路公立大学事務組合議会議員
松尾 和仁(新風)

市議会
インターネット
中継を
ご利用ください

市議会ホームページでは、本会議の様態をインターネット中継しています。議場にお越しただかなくても、気軽に本会議の様子を見ることができますので、ぜひ、ご利用ください。

過去の質問の映像や会議録の閲覧・検索が可能です

市議会ホームページでは、本会議の様態をインターネット中継でご覧いただけるとともに、過去の質問の映像もご覧になれます。また、本会議と委員会の会議録の閲覧・検索も可能ですので、ぜひ、ご利用ください。

釧路市議会映像配信▶



◀ 会議録検索システム